

PRESS RELEASE

大阪ガス都市開発・近鉄不動産・阪急不動産が創造する 低炭素建築物認定を取得し、「西日本初^(※1)」の容積不算入を実現した 創エネ型マンション「(仮称) JR 塚口駅3分公園前プロジェクト」について

2018年1月18日

大阪ガス都市開発株式会社
近鉄不動産株式会社
阪急不動産株式会社

大阪ガス都市開発株式会社（本社：大阪府中央区、代表取締役社長：三浦一郎、以下、「大阪ガス都市開発」）、近鉄不動産株式会社（本社：大阪府天王寺区、代表取締役社長：善本烈、以下、「近鉄不動産」）、阪急不動産株式会社（本社：大阪府北区、代表取締役：諸富隆一、以下、「阪急不動産」）の3社は、共同事業として大阪ガス社宅跡地である兵庫県尼崎市東塚口町1丁目にて、**低炭素建築物認定を取得し、「西日本初」の容積不算入を実現**した創エネ型マンション「(仮称) JR 塚口駅3分公園前プロジェクト」の開発を進めており、2018年3月上旬より販売を開始する予定です。



外観完成予想 CG

1. 本プロジェクトのコンセプト

「THE CENTURY CODE 次の100年基準へ」

次の100年を見据えた「全10項目の暮らしの新基準」を打ち立て、都市型集合邸宅の新しい理想像を追求

2. 本プロジェクトの主な特長

- ① 電気を自ら創り出す「電力域内完結型・創エネマンション^(※2)」～全住戸に「エネファームtypeS」を標準採用～
- ② 省エネ性を高め、「低炭素建築物認定」を取得
- ③ 停電等の災害時もライフラインを確保できる「防災自立型マンション」
- ④ JR「塚口」駅へ徒歩3分。上坂部西公園が南面に広がる開放的な住環境

※1 西日本エリアにおいて初めて（全国では2例目）「容積不算入特例」が認められた新築分譲マンションとなります（2017年10月現在、国土交通省調べ）。

※2 「電力域内完結型・創エネマンション」とは、マンション全体の年間総発電可能量が総消費量を上回ることを意味しており、商用電力より電気を購入しないわけではありません。

1. 本プロジェクトのコンセプト 「THE CENTURY CODE 次の 100 年基準へ」

大阪ガス社宅跡地に次の 100 年を見据えた暮らしの理想を

本プロジェクトが誕生するのは、かつて大阪ガスの社宅が建っていた兵庫県尼崎市東塚口町 1 丁目。JR 宝塚線「塚口」駅から徒歩 3 分にして、尼崎市により都市緑化植物園として位置付けられた「上坂部西公園」を南面に抱く地です。大阪ガス都市開発・近鉄不動産・阪急不動産の 3 社はその総力を結集し、恵まれたこの地に複数の創エネ・省エネの取り組みを採用した全 166 邸のプロジェクトの開発を進めています。

コンセプト：THE CENTURY CODE 次の 100 年基準へ

本プロジェクトのコンセプトは、「THE CENTURY CODE 次の 100 年基準へ」。このコンセプトのもと、次の 100 年を見据えた「全 10 項目の暮らしの新基準 (CENTURY CODE10)」を打ち立て、都市型集合邸宅の新しい理想像「未来基準邸宅」を追求しています。

■ 全 10 項目の暮らしの新基準 (CENTURY CODE10)

これからのマンションの新基準
C O D E 01
Trust
— トラスト

信頼と約束のゆびきりができる

それは、100年企業3社の能力の結集。大阪ガス都市開発、近鉄不動産、阪急不動産。地域のインフラ事業を展開する3社が力を合わせ、未来の住まいのあり方の理想を追求します。

これからのマンションの新基準
C O D E 02
Location
— ロケーション

住まう、暮らす、未来環境の良質性

大阪都心に直結するJR「塚口」駅へ徒歩3分。阪急「塚口」駅も徒歩圏に収め、緑豊かな上坂部西公園を目の前に望む、住宅地としての環境に恵まれた大阪ガス社宅跡地に誕生します。

これからのマンションの新基準
C O D E 03
Design
— デザイン

街の財産となる、顔となる意匠

新たな暮らしの象徴となり、次代の街の財産となるマンションを追求。多彩な表情をもつ街の感性を織り込み、眺める方向や角度によってさまざまな美しさを魅せる住まいを追求します。

これからのマンションの新基準
C O D E 04
Ecology
— エコロジー

エコは常に進化へ、先進へ 西日本初!

今も、そして将来も価値のあるエコな暮らしを追求。低炭素建築、建築物認定取得による西日本初の省エネルギー率を実現したほか、エネファーム・VPPAS を全住戸に標準採用し、先進のエコ仕様が未来に向けて提供します。

これからのマンションの新基準
C O D E 05
Healing
— ヒーリング

都市の中に癒しをもつ邸宅

この邸宅に癒しの場があります。住居同士が楽しみ、ふれ合い、話しかけられる。住まう人を迎える暖かい水景。都市の中で、ありながら、豊かな緑とともに癒される空間を届けます。

これからのマンションの新基準
C O D E 06
Community
— コミュニティ

サードリビングのある暮らし

落ち着いたブックライブラリーで風景を愛でたり、住民同士でピクニックを楽しんだり、暮らしを豊かに彩るサードリビングとしてのコミュニティスペースを豊富にご用意します。

これからのマンションの新基準
C O D E 07
Sharing
— シェアリング

スマートシェアリングという発想

このための暮らしのことを詳細に考慮し、無駄を省いて、豊かに暮らすシェアリングという発想。車、自転車、自転カゴ備付から洗濯機までを共有で使う、詳細なシェアリングをご提案します。

これからのマンションの新基準
C O D E 08
Planning
— プランニング

フレキシブルに対応する住まい

これからの時代のニーズにフレキシブルに対応するプランニングを追求。多くの方々の声をもとに、使い手の良さにこだわるのはもちろん、いっしょに楽しくあり続けられる住まいをつくれます。

これからのマンションの新基準
C O D E 09
Product
— プロダクト

持続可能な未来視点品質

大阪ガス都市開発、近鉄不動産、阪急不動産の社のこだわりと、お客様の要望を反映した設備・仕様を採用。機能性や効率性を考慮し、こまやかな部分にもこだわりを徹しています。

これからのマンションの新基準
C O D E 10
Safety
— セーフティ

家族の安心という未来のために

共用部での防災対応や災害時の防災備品などを備蓄し、いざと言う時の対応も万全を尽くしています。見える安心、見えない安心にも配慮。すべては暮らしの安心という未来のために。

